

JAPAN HERITAGE

日本遺産

世界から一番近い「江戸」？

佐倉市、成田市、香取市、銚子市を含む

「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」が

日本遺産 に認定されました

写真：武家屋敷（旧但馬家住宅）

北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み

—佐倉・成田・佐原・銚子:百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群—

今回の認定について

平成28年4月25日、千葉県、佐倉市、成田市、香取市、銚子市から申請した

北総四都市江戸紀行・

江戸を感じる北総の町並み

が平成28年度の「日本遺産」に認定されました。

「日本遺産」とは？

「日本遺産」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、平成27年度に18件、平成28年度に19件が認定されています。

魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することによって、地域の活性化を図ることを目的としています。

世界から一番近い「江戸」？

北総地域は、百万都市江戸に隣接し、関東平野と漁場の太平洋を背景に、利根川の水運と江戸に続く街道を利用して江戸に東国の物産を供給し、江戸のくらしや経済を支えました。

こうした中、江戸文化を取り入れることにより、

城下町佐倉、門前町成田、商家の町佐原、港町銚子

という、四つの特色ある都市が発展しました。

これら四都市では、江戸庶民も訪れた町並みや風景が残り、今も東京近郊にありながら江戸情緒を体感することができます。

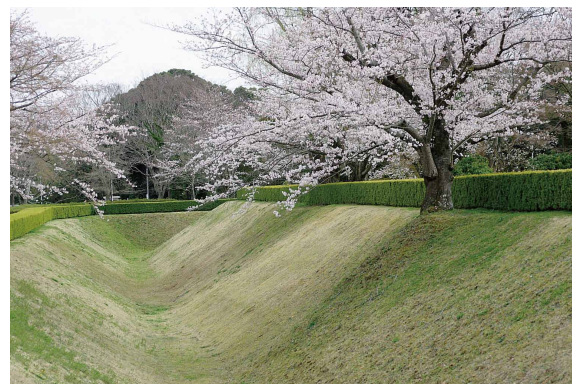
成田空港からも近いこれらの都市は、

世界から一番近い「江戸」

といえるのです。

今回認定された佐倉市内の主な文化財

・佐倉城跡



・旧佐倉順天堂



・武家屋敷



・城下町佐倉の祭礼



・旧堀田家住宅



・旧堀田正倫庭園

